

令和 6 年
10月27日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

栃木県第4区

栃木県選挙管理委員会

国へ未来へ次世代へつなぐ

国へつなぐ。

経済・産業支援

議員としてのこれまでの経験を活かし、中小・小規模事業者支援や農業支援のほか、地元産業活性化に向けた活動を推進します。

- 中小企業・小規模事業者は地域経済の牽引役であることから、生産性向上のための支援や、新たな取り組みを支援し、地域コミュニティの主役として活躍できる社会を構築します
- 農業の成長産業化を図るため、圃場の再整備やスマート化への支援策を拡充し、輸出強化を図り、競争力の高い農業を確立します
- 品目に関わらず、現役世代の農業者が更に意欲を持てるような支援策の創設・拡充を積極的に進めます



未来へつなぐ。

安心・安全

激甚化する災害の被害を最小限に抑え、新たな感染症の脅威から命を守り、万が一の場合にも生活が守られるよう取り組みます。

- 国土強靱化を更に進め、災害に強い国土形成を図ります
- 「流域治水プロジェクト」に基づき、田んぼダム等も活用した流域毎のビジョン策定を早急に進めます
- 災害時に避難所となる、体育館などの公共施設へエアコン設置を進めます
- 急速な気候変動リスクを軽減するために、ICT等を活用した事前防災の仕組みを構築します
- 憲法改正も含め、新たな脅威である感染症に対応できる、法的な整備を急速に進めます

次世代へつなぐ。

子育て・教育

2023年に、こども家庭庁が発足しました。経済的支援だけでなく、こどもたちが希望を持てる社会づくりを進めます。

- 小中高生にPCやタブレットを一人一台配備する「GIGAスクール構想」の普及から効果的な運用へ舵を切ります。目まぐるしく変わる時代の変化に柔軟に対応した施策を講じます
- 経済成長実現と少子化対策を施策の両輪とした「こども未来戦略方針」を推進し、若者・子育て世代の所得向上を図ります
- 義務教育における給食費無償化、地元産物による食育を推進します



自由
民主党
さとう 勉
つとむ
公認
昭和二十七年六月二十日・七十二歳

あなたの投票で自民党政治終わらせよう

裏金問題への無反省、国民の生活苦への無為無策、憲法を破壊する大軍拡——自民党政治と国民との矛盾が広がっています。総選挙で行き詰まった自民党政治を終わらせ、新しい日本を一緒に作りましょう。あなたの一票を日本共産党と、私、川上ひとしに託して下さい。

腐敗政治一掃への確かな力 日本共産党

総裁選で「表紙」を替えての逃げ切りは許しません

①裏金問題を暴露し追及

国会内外で追及し、自民党を窮地に追い詰めたのは日本共産党と「しんぶん赤旗」。日本ジャーナリスト会議は今年のJCJ大賞に「赤旗」日曜版裏金スクープを選びました。

②企業・団体献金の禁止を一貫して主張

腐敗政治の大本は企業・団体献金。全面禁止の主張は日本共産党だけでしたが、いまや廃止は国民多数の世論になり、他の野党にも広がりました。反対は自民党だけです。

日本共産党をのばして新しい日本にチェンジ

チェンジ1 大企業・大金持ち優遇からくらし優先の政治へ

賃上げと一体に労働時間の短縮を推進

- 「自由時間拡大推進法」を提案。1日7時間、週35時間に。
- どこでも誰でも最低賃金時給1500円以上・月20万円に。
- 男女賃金格差解消。ケア労働賃金・労働条件大幅アップ。
- 賃上げは中小企業支援とセットで行います。財源は、539兆円の大企業の内部留保に時限課税で10兆円を確保します。

高齢者の人権と尊厳守る年金・介護・医療へ

- 物価高騰にふさわしい年金に引き上げます。
- 介護基盤の崩壊止めるために国庫負担を10%増やします。
- 高齢者いじめの医療費負担増やめさせ、負担を軽減します。

学費値上げ許さず「学費ゼロ」をめざし、いまず半額にします。亡国の自民党農政と対決、食料自給率向上、食料主権を守ります。

チェンジ2 軍事同盟「戦争国家」づくりストップ

- 憲法9条をいかにした外交の力で平和をつくります。
- 日米地位協定を抜本改定します。
- 核兵器禁止条約に参加する政府をつくります。

チェンジ3 気候危機打開へ

試験石は原発と石炭火力への態度

- 原発一すみやかにゼロ、石炭火力—30年までにゼロにします。
- 再エネ・省エネによるエネルギー自給率の向上で、経済の持続的発展をめざします。

チェンジ4 ジェンダー平等

流れをさらに大きく広げよう

- 選択的夫婦別姓制度、同性婚を認める法改正を実現します。
- コース別人事制度など、女性への間接差別をなくします。

川上ひとし ● 足利学園(現・白鷲大学足利)高校卒。● 東武鉄道勤務。略歴 前栃木市議会議員。現在、党議員、南部地区副委員長。



希望の政治へ、比例は日本共産党とお書きください。



日本共産党
川上ひとし
かわかみ
1956年1月22日生(68歳)

「政権交代こそ、最大の政治改革。」

憲政史上に汚点を残したといえる、いわゆる裏金問題について、今に至るまで関係する議員が追加で納税したという話は一つも聞こえてきません。新たな事実も次から次へと出てくる中で、裏金隠し解散で逃げ切りを許してはならず、政権交代こそ最大の政治改革です。

「乾坤一擲の国会質疑」

私は、浪人中に沢山のお声を聞かせて頂きながら、想いを積み上げてきたことから、一期目の国会において少なくとも55回の国会質疑・討論等を行いました。全て乾坤一擲で臨み、例えば、予算委員会において財政の本質的問題を抱えた基金事業を取り上げ、新たに約2,400億円の国庫返納を実現しました。全ての質疑を動画ユーチューブで公開しております。是非ご覧下さい。→



1 根本的な物価高対策・新時代の経済政策

過度な円安の流れを変えるべく、異次元金融緩和からの慎重を期した脱却、海外への富の流出となる5兆円規模のデジタル赤字の解消に向けた対応、年収の力への更なる見直しなど人手不足への対応を重点的に取り組む。消費税は減税のうえ、単一税率とし、インボイス制度を廃止する。

2 少子化・人口減少に新たな着眼で本腰を入れた対策をとる。

ご出産後の支援のみならず、結婚の願いが叶うような結婚前の支援を充実していく。

3 工夫した戸別所得補償を充実するなど、農業予算を倍増させ、本気で食料自給率の向上を目指す。

4 地域に人が集まる日本を目指し、東京一極集中の是正を図る。

5 裏金問題の逃げ切りを許さない。政策活動費の廃止をはじめ、新時代の政治資金改革を徹底する。議員定数削減を目指す。

6 いつでも頼れる子育て・介護支援体制をつくる。障がい者福祉を充実する。

保育士・介護士などの処遇改善など国ができることを十分に行う。長寿化の時代にあわせて、例えば免許返納後も生活に困ることがないよう、安心して楽しみながら長生きできる社会をつくる。

7 水害対策、通学路の安全確保、イノシシ被害対策を徹底する。

川底の掘削・浚渫をはじめ水害対策の優先度を大きく高めて安心・安全を守る。通学路の安全確保を徹底する。イノシシ被害について抜本的な対策を講じる。

8 膨張する中国から自由や人権・領土・領海、日本の資源を守り抜く。

感謝
藤岡たかお

若い力で日本を立て直す
まず、4度目の挑戦で初めて衆議院の議席を賜ってから、2年11ヶ月の間、国会活動させて頂いたことに心から感謝いたします。国会に送って頂き、危機感を感じているのは、国際比較をしたときのこの国の低迷ぶりです。例えば、1人あたりのGDP(ドルベース)はかつての2位から38位まで転落し、韓国の後塵を拝しました。経済政策がどこかおかしいと真正面から向き合いつべきであり、「日本を立て直す」という強い志で一杯です。



立憲民主党

藤岡たかお
ふじおか

昭和52年3月28日生 47歳

藤岡たかお選挙事務所

〒323-0807 小山市城東1-18-1
TEL 0285-37-6283
0285-37-8214
FAX 0285-37-6282

真岡事務所
〒321-4305
真岡市荒町2-10-6 谷田部ビル1-1
TEL:0285-85-8005
FAX:0285-85-8006

プロフィール

昭和52年3月28日生まれ(47歳)
【本籍・住所】小山市城東2丁目(泉崎自治会)
【家族】妻、長女(12歳)
〈愛読書〉坂の上の雲、世に棲む日々
〈好きな歴史上の人物〉吉田松陰、二宮尊徳

これまで
の経歴
● 泉崎子ども会育成会会長
● 大谷地区子ども会育成会連絡協議会指導部長
● 泉崎保育園保護者会会長
● 小山商工会議所青年部会長
● 2年11ヶ月の間、55回の質疑・討論・趣旨説明を行う
● 国会質疑などが評価され、国会議員713人中の15人に与えられた三ツ星議員表彰受賞。予算委員会委員などを歴任

● 大阪大学基礎工学部卒、大阪大学大学院在学中に国家公務員1種(経済職)試験合格
○ 2001年 金融庁入庁10年弱勤務
○ 2008年 金融庁課長補佐
○ 2010年 衆議院議員政策担当秘書
○ 2021年 衆議院議員総選挙初当選



投票日

10月27日(日)

**衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査**

期日前投票 10月26日(土)まで

